

「100年不安」
の年金改悪

自民・公明が採決 強行

6月3日参議院厚生労働委員会は、予定されていた野党の質問を一方的に打ち切り、将来にわたって国民に負担増と給付減を強いる年金改悪法案を強行採決しました。5日の本会議でも与党の数の力で押し切って成立させました。世論調査では、77%が“成立は見送るべきだ”としています。自・公与党の強行採決は「100年安心」どころか、議論すればするほどボロが出ることを恐れた暴挙です。10月実施をストップさせる国政に切りかえましょう。

許せない！2つの嘘

年金給付
国民年金
保険料

50%維持 ↓ 20%台まで低下
1万6900円固定 ↓ 3万1600円に

改悪撤回の国政を

参議院選挙

6.24
公示

7.11
投票

で



国民が認めていない年金改悪

■TBSテレビ

年金制度改革法の審議は 7%
十分ではなかった 86% 十分

法案成立は 17%
見送ってもよかった 77% 成立必要

■テレビ朝日

年金制度改革法は 18.8%
支持しない 59.6% 支持する

年金改悪法の世論調査 (7日放映)

全労連
ZENROREN

全国労働組合総連合

〒113-8462 東京都文京区湯島2-4-4 全労連会館内

TEL 03-5842-5611 FAX 03-5842-5620

ホームページ <http://www.zenroren.gr.jp> 2004.6